

令和6年度 学校園評価(関係者評価)シート

学校園名	加古川市立氷丘中学校
------	------------

1 教育目標	自ら考え、主体的に行動し、夢や目標に向かって未来を切り拓く生徒の育成
--------	------------------------------------

2 基本方針
校訓を理念としたうえで、予測困難な社会の変化に主体的に向き合い、他者と協働して課題を解決できる生徒の育成

3 めざす生徒像	4 めざす学校像	5 めざす教師像
■自ら考えて判断し、主体的に行動できる生徒 ■自分の良さや可能性を認識し、未来に希望をもつ生徒 ■あらゆる他者を、価値ある存在として尊重できる生徒 ■多様な人々と協働しながら、より良い社会を創る生徒	●生徒が生き生きと学び、安心して生活できる学校 ●教職員が、協働の精神をもって、意欲的に教育活動に取り組む学校 ●保護者や地域から、信頼と期待が寄せられる学校	◆生徒の主体性を伸ばすため、創造的な発想ができる ◆多面的な生徒理解に努め、生徒と信頼関係を築くことができる ◆目標を把握し、見通しをもって計画的な指導ができる ◆相互利益をめざした良好なコミュニケーションがとれる ◆自分の感情をコントロールし、伝えることができる ◆自己が陥りがちな思い込みの傾向をメタ認知できる ◆多様な考え方やスキルを持つ人と協働し、成果を出せる

6 校訓に基づく達成状況

校 訓	内 容	達成状況
自 主	自ら学び、自ら考え、自ら判断し、自ら行動する	B
創 造	自由な発想を持ち、創意工夫し、課題解決に向かう	B
友 愛	友達を大切にし、違いを理解・尊重する	A
正 義	人間として正しく行動し、道理を守る	A
感 恩	思いやりに感謝し、その気持ちを伝える	A
奉 仕	地域社会や誰かのために力を尽くし、役に立つ	B

※達成状況

A	できている
B	だいたいできている
C	あまりできていない
D	できていない
E	わからない

7 学校関係者評価

重点評価項目	自己評価	評価指標	改善の方策	自己評価の適切さ（関係者評価）	達成状況
学校教育目標を意識した教育活動の推進と情報発信	A	教員アンケート 22,24→ B,B 保護者アンケート1,3→ A,A	・学校教育目標を意識した教育活動を行うための啓発を強化する ・組織的な運営による持続可能な情報発信を行う	・学校行事等を観覧すると、先生と生徒の距離感が近く、先生方が生徒との関係性を重視していると感じる。・ホームページも「学校だより」「氷丘中トピックス」等で子どもたちの学校生活を発信していて、保護者としてもとても楽しみに観ている。 ・教育目標をどのように表現し伝えるか、熱心に研究している校長の思いが生徒を含めた学校関係者にも浸透していると感じる。・「学校だより」や「学年だより」などで定期的に学校の様子を発信しているので、保護者の評価も高いと思う。	A
自主的・主体的に行動する生徒の育成	B	生徒アンケート 4,6,7→ B,B,B 教員アンケート 21→ B 保護者アンケート 2→ B	・教員・生徒ともに主体性を意識して、行事や生徒会活動を企画・実施する ・スタサブを有効活用し、自主的・主体的な家庭学習の習慣化に努める	・自主的・主体的に考え行動する意識が、教育活動により根付いてきている。 ・体育大会や文化発表会等の行事から、生徒一人一人が目的を理解し、尚且つ楽しんで参加している姿が見られ、学習や生活態度につながっているのだと思う。 ・特に生徒会活動が活発で、生徒が自ら考え行動する姿が素晴らしい。先生方も生徒の自主的・主体的な行動を促しているところも良い。	A
「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善	B	生徒アンケート 14,17→ B,B 教員アンケート 11～14→ B,B,B,B	・校内研修・研究授業等の授業力向上を目指した取組の継続とさらなる充実を図る ・教職員の資質・指導力の向上を図る	・目指す取組がより充実していくよう考え、工夫を重ねている姿勢が感じられる。 ・教員アンケートから、日頃の授業への工夫を研究し、指導していると感じる。 ・協同的探究学習やICTについて、もう少し教員が深く対応してほしい。生徒の意識は高いと考える。・活発な意見が飛び交う授業を目指してほしい。	B
生徒理解に基づいた生徒指導といじめを許さない集団づくり	A	生徒アンケート 22→ A 教員アンケート 16～20→ A,A,A,B,B 保護者アンケート 5,8,20→ B,B,A	・生活ノートや学校生活に関するアンケート、心の相談アンケートを有効活用する ・個々の生徒と対話的に寄り添いながら、未然防止・早期発見・早期対応に努める	・生徒一人一人に丁寧に対応する学校の姿勢が生徒や保護者に伝わり、相互に信頼が生まれていると思われる。・とても頑張っていると思う。問題が起きたときは生徒に事情を聴いて保護者に説明し、その後も気にしてくれていることを補導会議で感じている。・いじめに対し、悪いことであるとわかっているがもっと実践してほしい。 ・いじめに対する家庭での教育や話し合いを深めてほしい。 ・不登校の生徒数が年々増えているように思う。さまざまな方向から理解と対応していく必要があり、難しいと思う。	A